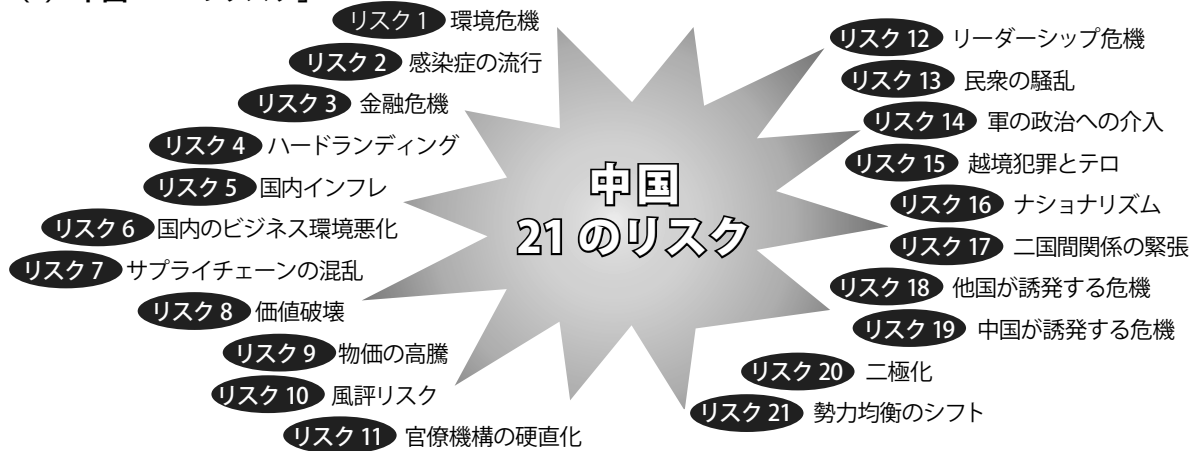


1. 増大する中国ビジネス・リスク

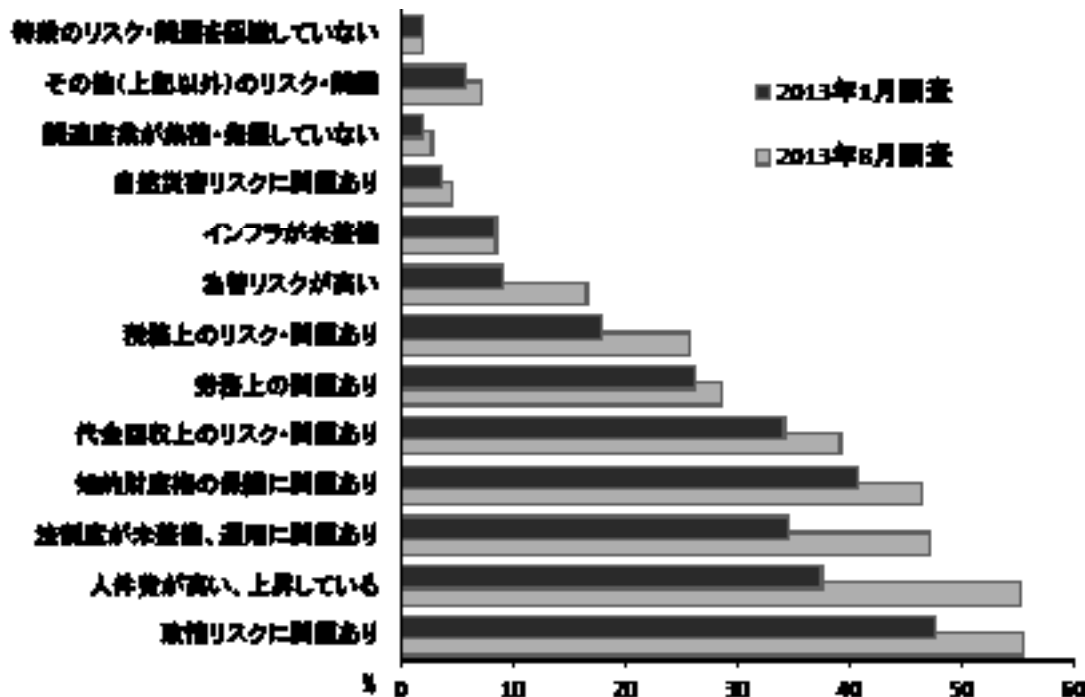
ビジネスにリスクはつきものだが、中国のリスクは少なくない。リスク管理の国際的権威であるユーラシア・グループの編集による『中国-21のリスク：可能性とインパクト』（ジェトロ刊）には（1）のようなリスクが指摘されている。「日本企業の中国での事業展開に関するアンケート調査（ジェトロ海外ビジネス調査）結果概要」では、中国におけるビジネス上のリスク・問題点5傑として、①政情、②人件費高騰、③法制度、④知的財産権、⑤代金回収が挙がっている。（3）①を見ると、他社との競争激化、中国経済の減速も脅威を増している。中国投資のメリットであった労働コストはいまやリスクに転化し、企業努力での吸収が困難になりつつある（29%）。こうしたリスクにどう対応するかを聞いたアンケートが③で、中国離れに動いている企業が3分の1に及んでいるようである。

(1)「中国-21のリスク」



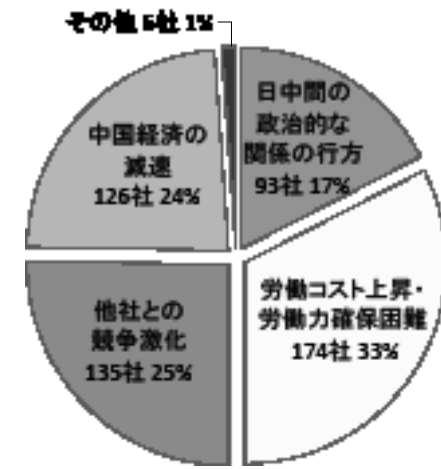
（資料）ユーラシア・グループ編著「中国-21のリスク：可能性とインパクト」

(2) 中国におけるビジネス上のリスク・問題点



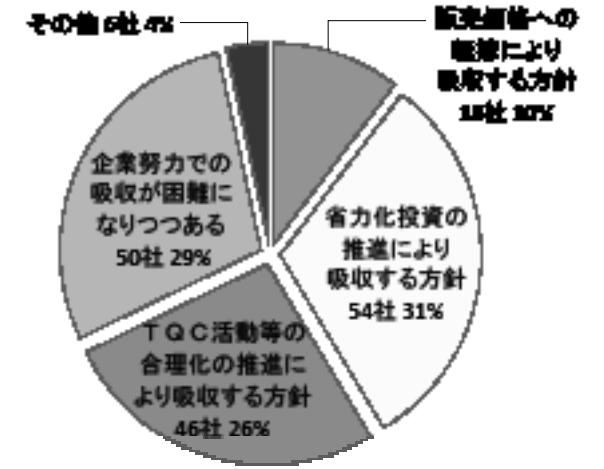
(3) 中国事業の中期的な懸念と対処方針

① 中国事業の中期的な懸念 (回答社数 = 543 社)



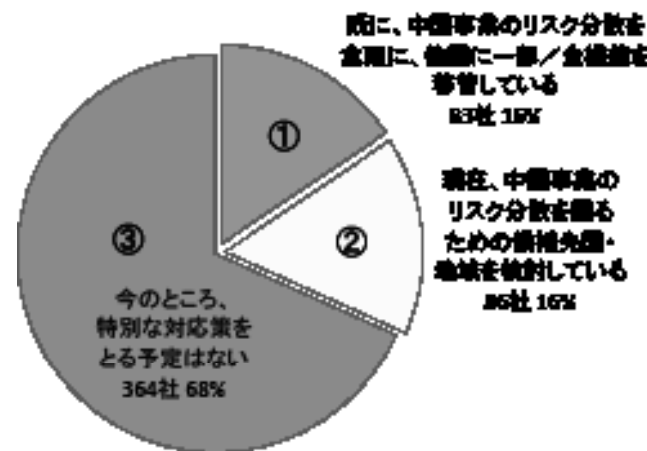
問：貴社の中国事業に関し、中期的（今後3年程度）に、現地における事業維持の観点から、最も懸念される事項は何ですか。貴社のお考えに最も近いものを選択肢の中から一つお選び下さい。

② 労働コスト上昇への対処方針 (回答社数 = 534 社)

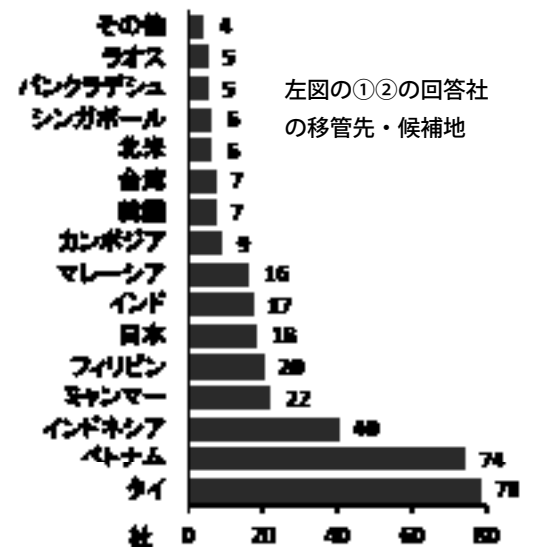


問：労働コスト上昇に関して、貴社の現状の対処方針に最も近いものを選択肢の中から一つお選び下さい。

③ 中国事業のリスク分散 (回答社数 = 533 社)



問：貴社では、中国事業のリスク分散を図るために何らかの対応をとられていますか。貴社の状況に最も近いものを選択肢の中から一つお選び下さい。



問：貴社が検討もしくは実施されているリスク分散先について、該当するものを選択肢の中から最大三つまでお選び下さい。

（資料）「日本企業の中国での事業展開に関するアンケート調査（ジェトロ海外ビジネス調査）結果概要」